



全てのの子供たちの 可能性を引き出す 学びの実現

「学力の伸びを実感
できる学校の取り組み」

配信期間

2023(令和5)年

7.31月▶8.10木

中央教育審議会答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全てのの子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～(答申)』(令和3年1月)において、全てのの子供たちの可能性を引き出す学びの実現があらためて目標として設定されました。学びの実現が図られたか検証するためには、学力学習状況調査が重要です。これまで、全国規模、徳島県でそうした調査が行われてきましたが、今年度より、鳴門市として学力学習状況調査が実施されるようになりました。今回、なぜ、こうした調査を行う必要があるのか、また、これまでの調査との違いについて、提言する機会として今回のフォーラムを開催いたします。今年度も、オンデマンド型で開催いたします。視聴期間内に自由に見ていただき、各学校でよりよい実践の在り方について協議いただけたらと思います。



主催: 国立大学法人鳴門教育大学
共催: 鳴門市教育委員会
後援: 徳島県教育委員会、徳島県小学校長会、徳島県中学校長会、徳島県高等学校長協会、徳島県国公立幼稚園・こども園長会、徳島新聞社、NHK徳島放送局、四国放送株式会社



実施方法

オンライン(オンデマンド型)

参加費
無料

敬称略

開会挨拶

鳴門教育大学 学長 佐古 秀一
鳴門市教育委員会 教育長 三浦 克彦

進行及び趣旨説明

鳴門教育大学地域連携センター所長 葛上 秀文

なると学力調査

発表者 鳴門市教育委員会 教育長 三浦 克彦

“学校って面白いな!”を学びの意欲へ
—自立型学習者の育成を目指した教育活動—

発表者 鳴門市瀬戸中学校 校長 近藤 太

全てのの子供たちの可能性を引き出すために学校ができること

鳴門教育大学 教授 葛上 秀文

閉会挨拶

鳴門教育大学 理事 美馬 持仁

申し込みはこちら

※鳴門市教育委員会(共催)管下の教職員は教育委員会から視聴URLを連絡しますので申込は不要です



申込期限

令和5年7/21金